



20都第115号
平成20年10月24日

国土交通省道路局長 殿

岡谷市長 今井 竜五



今後の道路行政についての意見・提案提出について（回答）

平成20年9月19日付、国道企第37号で依頼のありました標記の件につきまして、別紙のとおり回答いたします。

今後の道路行政についての意見・提言

①道路行政全般について改善すべき点、要望や提案

様式 ①

長野県岡谷市

- ・必要な道路整備は是非進めてもらわねばなりません。道路特定財源も地方は都市部の3倍の負担をしており、無駄な経費は極力削減し、必要な道路財源の強化をお願いしたい。
- ・遅れている地方部の道路整備のため、地方道路整備臨時交付金など地方道路整備に対する必要な財源の充実強化をお願いしたい。

今後の道路行政についての意見・提言

②-1 地域の現状と抱える課題

様式 ②

長野県岡谷市

○現状 ・ 地方部は、道路整備格差以上に自動車依存度の格差が大きい。 また、都市部においては、鉄道、バス、地下鉄などの公共交通機関が容易に、安価に利用できるが、地方部においては、バス会社等の倒産、路線の縮小があり、手段として選択の余地のない唯一の交通手段が車である。	○課題 地方部の社会生活や経済活動を支えるため ・ 通勤、通院など日常の暮らしを支える生活幹線道路の整備 ・ 大雨、大雪や地震などの災害、重大事故などへの備え ・ 大気汚染や騒音などへの環境対策 などが、課題となっている。
---	--

今後の道路行政についての意見・提言

様式 ③

②-2 地域の目指すべき将来像

長野県岡谷市

- ・ 本市は、県内有数の工業都市として発展してきた経緯を踏まえ、働く場の確保、人口の定着を図りながら、一層の産業振興を推進し、自立したたくましいまちをめざしています。そのたくましさのもと、市民が輝き、いきいきと暮すことができ、まちづくりを進めていきます。そのため、地域経済や地域間交流を支える社会基盤である、国道20号、国道20号バイパス、下諏訪辰野線、岡谷下諏訪線など幹線道路整備の促進をお願いしたい。

今後の道路行政についての意見・提言

③道路施策の重点事項（代表事例、期待する効果や評価等）

○重点事項	○代表事例	○期待する効果や評価等	○その他
地域活力の向上	一般国道 20 号下諏訪岡谷バイパスの建設促進	国道 20 号バイパスは、現国道の周辺住民の住環境や交通渋滞などの環境保全、時間損失のみならず、災害に強いまちづくり、災害における急患、物資の輸送など社会基盤としての整備も急務となっており、この整備により、諏訪広域を始め近隣圏域の発展に大きく寄与する。	